

事業概略書

若年性認知症相談支援体制構築にかかる調査研究事業
社会福祉法人 仁至会（報告書 A 4 版 1 項）

事業目的

全国で1ヶ所開設された、若年性認知症コールセンターの円滑な運営を図ることを目的に以下のことを実施する。

若年性認知症は、現役（65歳未満）の方が発症するため、本人・家族の生活への影響が大きく相談内容が広範囲にわたる事から、相談員に対して医療、介護、本人・家族の心理、社会保障制度等についての知識と体験の付与を目的とした研修を実施する。

広報活動として全国の行政機関等に事業内容の周知のためポスター、リーフレットの配布と、ホームページを開設し全国に事業内容を周知する。

全国の医療、介護、障害福祉施設・行政機関等の社会資源情報を収集し、関係団体との連携を図る。

事業概要

1. 事業検討委員会を設置し、相談員育成研修カリキュラム、相談日、相談時間や全国への周知方法及び開設後の運営について検討した。
2. 若年性認知症に関する医学的知識、介護に関する基礎知識、社会保障制度、本人・家族の心理、電話相談の基礎知識や演習・実習等の研修を実施。
3. 広範囲にわたる相談内容に的確に対応するため、全国の地域別社会資源の情報を収集した。
4. 全国の行政機関等に事業内容の周知のためポスター、リーフレットの配布とホームページ開設と情報を発信した。
5. 報告書の作成

事業結果

1. 各県体位で相談件数に差はあるが、全国各地から相談がある。また、多くの地方行政機関等からリーフレットの追加申込があることと、地方行政機関のホームページにコールセンターの電話番号が掲載されている。

相談件数は平成21年10月1日～平成22年3月31日の6ヶ月間で 831件

2. 此までの相談実績では、介護者（家族等）53.0%、本人26.1%、介護者以外（上司、同僚等）19.1%、不明1.8%という状況である。

事業実施機関

認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0037 愛知県大府市半月町3丁目294番地 TEL 0562-44-5551